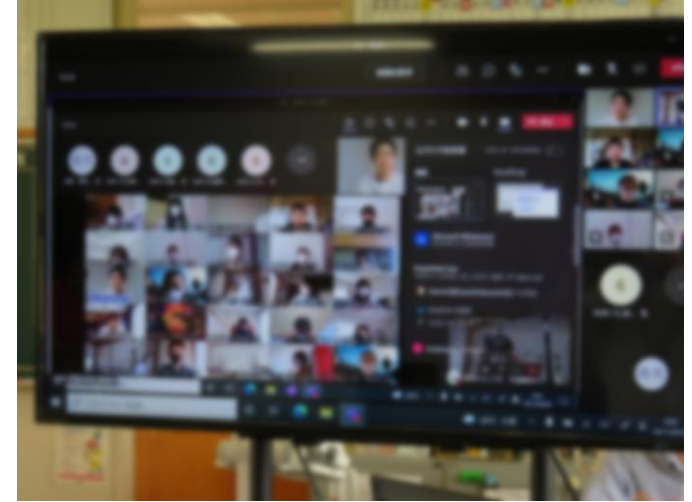


## 【取組内容②】 オンライン授業／ハイブリッド授業への対応

## 新型コロナウイルス対応

新型コロナウイルスが流行した時期は、本校でも濃厚接触者認定等により登校できない児童が多かった。児童の学びを止めないために、教室と家庭をつなぎハイブリッド型授業を実施した。Teamsの会議を使用し、さらに授業支援ソフトを活用し、授業に参加できるようにした。また休校の際にも、オンライン授業を実施した。



## 不登校傾向児童への対応

不登校傾向の児童の学びの保障するために、授業の様子を配信したり、ハイブリッド型授業を実施したりしている。画面越しであれば安心して授業を受けられる児童もあり、効果を実感している。

Teamsを活用して担任から次の日の授業の連絡をするなど、不登校傾向の児童との関係づくりを進めている。これにより、活動の見通しをもつことができ、児童が登校する日や時間を自己選択することにつながっている。

